【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】平成19年6月7日(2007.6.7)

【公開番号】特開2006-4734(P2006-4734A)
【公開日】平成18年1月5日(2006.1.5)
【年通号数】公開・登録公報2006-001
【出願番号】特願2004-179372(P2004-179372)
【国際特許分類】
Ｈ０１Ｂ　1/22　(2006.01)
Ｈ０１Ｂ　1/00　(2006.01)
Ｈ０１Ｇ　4/12　(2006.01)
Ｈ０１Ｇ　4/30　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｂ　1/22　Ａ
Ｈ０１Ｂ　1/00　Ｊ
Ｈ０１Ｇ　4/12　３６１
Ｈ０１Ｇ　4/30　３０１Ｃ

【手続補正書】
【提出日】平成19年4月16日(2007.4.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２８】
望ましくは、次式で算出されるペーストの乾燥膜密度Ｄ（ｇ／ｃｍ^3）が３．０～４．８ｇ／ｃｍ^{3}となるように、導電性粉末を適宜選択、混合して用いる。
Ｄ＝Ｗ／（πＴ×10^{-4}）
但し、ＷおよびＴは、導体ペーストを膜厚が約２５０μｍとなるようにＰＥＴフィルム上に塗布し、１５０℃で１０分間乾燥した後、直径２０ｍｍの円形に切出し、ＰＥＴフィルムを剥がした後の乾燥膜の重量（ｇ）および厚さ（μｍ）である。